

# 1がつひかりごう

平成31年1月1日 輝保育園

あけましておめでとうございます。

新しい年の始まりは、何か楽しいことが起こりそうな予感と期待で胸が膨らみます。今年も子ども達にとって、良く遊び良く学ぶ充実した1年でありますよう、職員一同、気持ち新たに保育に取り組んでまいります。本年も、ご理解とご協力をお願い致します。

## 【マラソン大会】

1月28日(月)に、マラソン大会を予定しています。

子ども達は、公園の芝生を走り、練習を重ねています。

ご家庭でも、子どもの頑張りを応援してあげて下さい。

子ども達が元気に参加出来るように、体調管理をお願いします。

## ★亥(いのしし)年★

先日、廊下を歩きながら「子、丑、寅、卯、辰、未、——」と、口ずさみながら歩いている女の子がいました。

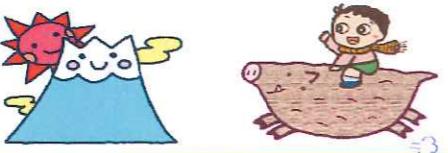
お部屋でも、12支のはなしの絵本を観て、「僕〇〇年！」と干支の話が出てきます。

お正月、家族の干支を知るのも楽しいでしょう。



## =1月の行事予定=

- 4日(金) 保育始め
- 5日(土) 消防出初式  
(ひまわり組の希望者)
- 10日(木) 避難訓練
- 25日(金) 身体測定、お誕生会
- 28日(月) マラソン大会



## —ナース・レポート—

寒さも厳しくなり、発熱や嘔吐、下痢などで体調を崩し、欠席する子が増えています。

冬はインフルエンザやRSウイルス感染症が流行しますが、どちらも感染経路は飛沫感染です。

くしゃみや咳で、しぶきは約2m飛ぶとされています。

咳やくしゃみが続いている場合は、咳エチケットとしてマスクの着用をしましょう。

冬の急な発熱はインフルエンザの可能性もあるので、熱型に注意し医師と相談して検査を受けるようにして下さい。

嘔吐・下痢の感染経路は、経口、飛沫及び接触感染です。

感染力が強い為、排泄物の処理には十分注意し手洗を徹底しましょう。

特異的な治療法はなく、水分補給が重要になります。

市販の経口補水液(OS1など)で脱水を防ぎましょう。

1日あたりに飲む量は、  
乳児：体重1kgあたり30～50ml  
幼児：300～600ml

とされています。

自宅でも「湯冷まし1l+砂糖40g+食塩3g」で作ることができます。

無理を続けると、体調回復までに時間を要します。

自宅で十分に体力を回復して、全身状態が安定してから登園しましょう。

## 《《《お願い》》》

- クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
- 投薬依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
- 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっているか、もう一度確認をして下さい。
- 夜更かしをさせず、早寝・早起きをし、しっかり朝食を摂りましょう。
- 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆家庭生活☆☆

### ~家庭の取組④~

尊敬や感謝の心は、大人が教えることで育まれます。

子どもは、尊敬や感謝の心をもつことによって、人の教えを素直に受け入れ、自分を律し、規範意識を高めることができます。

しかし、これらは、子どもの成長に応じて自然に身につくものではありません。

日頃から自分を育てくれる人、物事を教えてくれる人である年長者や先生を敬うこと親自身が態度で示し、教え、育てていくことによって初めて身につくものです。

- 親自身が人を尊敬し、人に感謝する人になります。

子どもは、親のすることを見て多くのことを学んでいます。

親自身は意識していないとも毎日の生活のなかで子どもに何気なく示しているものの考え方や行動が、実は子どもの育ちに大きな影響を与えているのです。

ですから、親が人を軽んじる態度をとったり、人に親切にしてもらあって、「これくらい当たり前！」というような態度をとれば、子どももそうならないとはかぎりません。



「教育力向上福岡県民運動ホームページ」より抜粋

## たんぽぽぐみ

0才児



## たんぽぽぐみ

1才児



## すみれぐみ

2才児



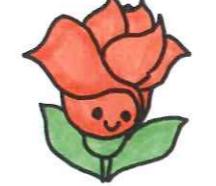
## ちゅうりっぷぐみ

3才児



## ばらぐみ

4才児



## ひまわりぐみ

5才児



初めてのお正月、2回目のお正月とそれぞれ楽しいお正月をお過ごしでしょうか。新しい年を迎えた。今年もよろしくお願ひ致します。さて、0才児のお部屋では、つかまり立ちが盛んに行われています。高さのある玩具や柵、色々な所を探してはしっかりと踏ん張り立ち上がっています。そして、つかまり立ち、立位が出来るようになった子は、食事の前に手洗いを行うようになりました。最初は「ここはどこだろう」、「何するの」と不安の表情だった子も今ではその楽しさに気付き保育士が「手洗いに行こうか」と声を掛けるとドアまでハイハイで行きます。中には、手をこすり合わせ手を洗う仕草をする子も。高月齢の子は、腕まくりまでして準備しています。楽しい手洗いの時間です。

低月齢の子たちも、2才前後になり、友達に興味が出てきたり、自己主張が強まつたりしてきました。まだ、友達とのかかわりが上手く持てない事も多いので、その都度、両者の気持ちを代弁し、かかわり方を伝えています。また、自己主張が強まり、イヤイヤと拒否をしたり、何でも自分のものにしてしまいたいという気持ちが多くなったりもしています。自分のことを、大切にしてほしいという思いが強いこの時期、十分に受け止められる事で、今後、自分の事を、一番に考えながらも、他人の話を聞いてみようという気持ちが育っていきます。その中でもいけないと伝える事は必要なことなのでしっかりと伝えています。大変な時期ではありますが、子どもたちの成長の大切な一過程です。一緒に頑張っていきましょう。

寒さが厳しさを増す中、子ども達は元気に過ごしています。一人遊びが中心だったのが、遊びを通して友だちとの関わりもできました。友だちに興味を持ち「一緒に遊びたい」という気持ちが芽生える一方で、思い通りにならないもどかしさから、ぶつかり合うこともあります。遊びや生活の中で必要な言葉「かして」、「ありがとう」、「ごめんね」などが言えるように、保育士が仲立ちとなり、お互いの思いを代弁しながら、言葉での伝え方、また、友だちの思いに気づけるように関わっています。ぶつかり合う経験は、社会性を学ぶ上でとても大切なことです。この経験を通して、順番を守ること、おもちゃや物の譲り合いなどを学びていきます。そして、友だちとの関わりを通して「一緒に楽しい！」と思える経験をたくさん積み重ねていきます。

「もりのおふとん」という絵本を題材にお話し劇ごっこをしています。3才時期では、役割活動ができるようになります、「役割・つもり・身振り」の三者が結合したごっこ遊びができるようになります。保育士の働きかけによって、個々のイメージが他者とのイメージ共有へ繋がることが特徴です。今回の絵本は、ライオンやワニ、ゾウなどの動物が登場し、お布団に入っていくというストーリーです。話の全体像を掴み、こどもたち自身で動物の特徴を捉え、鳴き方を真似たり動きを真似たり動物らしさを表現しています。また、絵本にててくる言葉に自ら動作をつけて、言葉の表す意味を表現して遊んでいます。今後も表現する面白さを味わえるよう遊びを進めていきます。新年もよく遊び、よく学ぶ、充実した1年であるよう、子ども達の健やかな成長を願っています。

クラス活動としてルールのある遊びを取り入れてきました。グループ対抗ドッジボールではボールを投げる子が決まってしまい、鬼ごっこでは鬼にタッチされることの嬉しさが勝り、敢えて鬼に近づいてしまう姿も。どちらも、改善が必要でした。そこで、ドッジボールでは年長さんと対決し、鬼ごっこではタッチされたら応援にまわるという新ルールを取り入れました。現在こども達の本気度があがり白熱しています。勝敗による心の底から湧きあがる感情によって、意欲が増し行動が変わりました。ルールのある遊びは自由遊び時に広がり、男女一緒に遊ぶことで友達関係も広がっています。まもなく年長さんです。身辺自立を見直し、不十分な点は再度習慣づけていきましょう。新年もいろいろな経験をして、充実した1年でありますよう願っています。

寒い冬を元気に過ごすため、薄着を心がけ、マラソンに取り組んでいます。15分間は走り続け、強い体を作り、強い心をもつことを目標にしています。「足が痛い」、「お腹が痛い」と言いながらも、頑張る友だちに刺激を受け、最後まで走ろうと頑張っています。「暑くなった」と寒くても体を動かせば体が温まることを実感し、「頑張った」と最後まで走りきる達成感を味わっています。また、リズム遊びや劇遊びをしています。リズム遊びでは子ども達がよく知っている曲に合わせてさまざまな楽器を鳴らしたり踊ったりし、「小太鼓さん達、上手」と褒め合い、認め合いながら取り組んでいます。劇遊びではイメージや考えを出し合いながらセリフを考えています。互いに考えを聞き合ながら、主体的に活動する楽しさや充実感を味わってほしいと願っています。

こ  
ど  
も  
の  
よ  
う  
す